

**SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）**

カテ ゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目													
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 
1	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与し、従業員の声に耳を傾けている。					5.1 5.2 5.5 5.6			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3				16.1 16.2 16.7
2	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	社内全体会議、朝礼などあらゆる場においてハラスメント禁止の重要性を教育し、様々な講習会などに積極的に参加している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1
3	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	年間休日日数の増加につとめ、有給休暇の積極的な取得を促している。								8.5 8.8						
4	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人労働者は雇用していない。雇用の予定はない。					4.4			8.7 8.8		10.2 10.3				
人 権 ・ 労 働	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	全社員の安全朝礼、幹部社員の工程会議を実施し、労働衛生安全環境を整備し、各安全講習会にも積極的に参加している。					3			8						
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	福利厚生サービスを利用し、健康相談、メンタルケア等の充実を図っている。					3									
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	未経験の若者、女性が入社しやすく、又楽しく仕事が出来るように、ICT等の最新技術を取り入れている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3				
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	様々な資格取得のための講習会、研修会に参加させ、その費用は全額会社負担している。					4	5.5		8 9						
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	労働基準法に則り、同一労働、同一賃金の原則に沿った待遇をしている。					5.5			8.5		10.2 10.3				
	10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	すべての基本は健康と考えています。					3			8						
環 境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	産業廃棄物は、適切に分別処理を行っている。（産業廃棄物処理業者に依頼し、リサイクル活動を実施している）										11.6	12.4		14.1	
	12	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	エコアクション21により、取り組みを把握している。								7.3				13		
	13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	エコアクション21により、取り組んでいる。								7.2 7.3			12.4	13.3		
	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	エコアクション21により、取り組んでいる。現場パトロールにより、チェック体制を整えている。					3.9			6.3		11.6	12.4			
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	工事実施の際には、生態系に悪影響を及ぼさないよう十分な対策を講じる。河川工事などは地域の漁業組合と十分な協議をする。								6.6					15	
	16	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	エコアクション21の行動指針により取り組み、推進している。											12.5		14.1	
	17	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	水利利用状況を本社・現場で把握出来るよう、エコアクション21を活用し、削減に努める。								6.4 6.6						

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	エコアクション21の認定をうけている。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】 HPで、環境の取り組みについて、公開する。遊休農地をひまわり畠にする。2022年実施。												12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	本社の車庫の屋根をソーラーシステムにしている。							7.2					13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】 遊休農地をひまわり畠にひまわり油を採取し、有効利用する。												12.2	13	14	15		
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	コンプライアンスを徹底し、経営の健全化を周知している。																16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	建設業法、独禁禁止法に則り業務に取り組んでいる。社内会議などで周知徹底している。																16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産保護について、管理・教育を行います。						8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社員のマイナンバーカードの番号は、社内の金庫に保管し、厳正に管理している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																	16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5		8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	工事竣工時に社内検査を行い、品質・安全性を確認している。		3.9										12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	工事竣工検査の結果を社員全員で共有し、次回の工事に活かしている。								9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ						6							12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32 社会貢献・ 地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	工事開始時は地域住民説明会を開催し、地域住民の要望に出来るだけ対応出来るようにする。工事影響線を最小限にする。					4					9		11	12		14	15		17	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	林道パトロール、有害鳥獣駆除などのボランティア活動を積極的に行っている。					4							11			14	15		17	
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	可能な限り、地元の資材を使用し、地元の協力会社と連携している。										8	9	11	12	13					
35 組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	エコアクション21を通じて理念及び目標を社内で共有している。										8	9								17
	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守は最優先として取り組み、社員全員に周知している。																			16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社長主導のもと、エコアクション21の各担当者の体制を整備している。																			16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	発注者は勿論、工事完成後にも地元住民の評価を聞き、工事環境・工事完成品の影響を把握する。																			16 17
	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	現場着工前に、当該現場のリスクを特定し、適切な対応を心がける。																			16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	災害時の応急対応に関する協定を、県、町と締結している。																			16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】 事業継続計画の策定。											9		11		13	13.1			16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	事業承継は現在進行中である。										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
  - 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
  - また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）